

3学期がスタート！そしてラストスパートです！

いよいよ3学期が始まりました。皆さんは自分の目標に向けて、冬休みを計画的に過ごしたことでしょう。当日までの学習をしっかりと行うこと、気持ちを落ち着かせること、これらが今後最も大切なことです。また、適度な運動をすること、生活のリズムを整えていくこと、体調を崩さない生活(睡眠・食事)を送ることも重要です。

3学期は、進路に関わる大切な手続きもあります。提出が遅れると出願書類は受け付けてくれません。たった一字の間違いすら許されない場合もあります。担任の先生からの連絡をしっかりと理解した上で、再度確認し、確実に手続きを行ってください。保護者の皆様、最後までどうぞよろしくお願いいたします。

<3学期の進路に関する日程> (※入試日に試験のない人は、中学校に登校になります。)

月日	曜	内 容
1/15	木	公立高校:収入証紙、納付書・領収書(該当者のみ)提出 私立高校一般入試:募集要項配付、Web 出願開始
15~24		私立高校1月入試 ※合格発表日程は高校により異なる
26	月	私立高校:一般入試願書提出締切 公立高校:出願状況発表(10:00 Web 掲載)、出願変更のための Web 入力開始
27	火	公立高校:出願変更手続き開始(2/2 まで) ※出願変更の校内手続き(～1/30 12:00)
29	木	公立高校:出願変更状況の中間発表(16:30Web 掲載)
2/10・12		公立高校推薦入試日
12	木	私立高校:入学試験 A 日程下見 公立出願変更状況発表(10:00 Web 掲載)
13	金	私立高校:入学試験日 A 日程1日目(受験のない人は中学校に登校します。)
14	土	私立高校:入学試験日 A 日程2日目(この日に面接、実技のある人のみ)
16	月	私立高校:入学試験 B 日程下見
17	火	私立高校:入学試験日 B 日程1日目(受験のない人は中学校に登校します。)
18	水	私立高校:入学試験日 B 日程2日目 (受験のない人は中学校に登校します。) 公立高校:推薦入試合格内定発表(この日までに通知)※確約書の提出、再出願 24 日 16:00 まで
3/ 3	火	公立高校受検前日指導:受検会場の公開はなし。高校の校舎の前(校地外)まで行くことは可
4	水	公立高校受検日1日目(受検のない人は中学校に登校します。)
5	木	公立高校受検日2日目(受検のない人は中学校に登校します。)
13	金	第 43 回卒業証書授与式
17	火	公立高校合格発表(10:00 各高校の Web 掲載)

【携帯電話の対応について】

《私立高校の場合》

- ・令和8年度入試から、A 日程、B 日程のすべての高校で携帯電話の持ち込みが認められることになりました。(下見も含めて、1月入試、2月入試)
- ・「試験会場に入る前に電源を切り、試験が終了し、試験会場を出るまで電源を入れない」こととなっています。高校から送られてきたメールや募集要項、高校から配付されたプリントなども確認してください。

《公立高校の場合》

- ・携帯電話(スマートフォンを含む)、ウェアラブル端末(スマートウォッチを含む)等、学力検査の公正を損なう恐れのあるものの持ち込みは認められていません。

※裏面もあります。

本日、私立高校(2月入試用)の募集要項を配付しました！

北星学園女子高校、北照高校以外の私立高校の願書、募集要項等を配付しました。Web出願は、HPや中学校で配付しました募集要項などで入力方法を確認後、必要事項を入力し受験料の決済を済ませ、願書等を印刷し、受験票以外のものを中学校へ提出してください。(入力ミスをしたまま決済しますと、保護者の方の対応が煩雑になりますので、入力した事項を確認してください)。

Web 出願での注意(入力方法でわからないところや入力間違いは、必ず家庭から高校に相談してください)

- ① 願書提出の期限 **1月26日(月)**(受験票を切り離して提出してください)
- ② 同窓生特待、弟妹特待などに該当する場合、高校へ送信する前に忘れず入力してください。
- ③ 願書以外 願書以外にも、特待申請書など一緒に提出する高校があります。



【公立高校入学者選抜の実施要項について】

一般的には「募集要項」ですが、公立高校では「実施要項」と表現されています。公立高校の推薦、一般入学者選抜の実施要項が各高校のホームページに掲載されています。生徒、保護者ともにご確認ください。

- ①「本検査」を受検できない場合(追検査)の現時点での対応について記載されている高校もあります。新型コロナウイルス感染症以外にもインフルエンザ、急な体調不良等の場合、高校にその後の対応を確認しますので、速やかに中学校にご連絡ください。
- ②一般受験の前日(3月3日)の受検場の公開はありませんが、校舎の位置や公共交通機関の確認を行うために、実際に校舎の前(校地外)まで行くことは可能です。
- ③防寒対策のため、文字の入っていない上着やひざ掛けの使用は可能となっています。

【公立高校一般受検の出願変更について】

公立高等学校の一般受検の出願については、第1希望の学科を1回だけ出願変更をすることができます。令和5年度入学者選抜から出願変更は、「当初出願した高等学校、学科に関わらず、同一の課程(全日制、定時制課程)の高等学校、学科に、1回出願変更すること」が認められました。複雑な手続きがあるので、慎重に検討してください。出願変更を希望する場合、中学校へ来校する日の朝までに保護者の方から学級担任に連絡してください。また、生徒からも学級担任へ申し出てください。

- ・ 1月27日(火)から1月30日(金)午前中までに中学校で手続きをされ、最初に出願した高校への手続きは保護者の方に出向いて頂きたいと思います。
- ・ 道立高校⇄市立高校での出願変更の場合、出願変更先の高校へ新しく作成した願書等を提出することになりますが、中学校から郵送することもできます。また、保護者の方が、最初に出願した高校と出願変更先の高校へ同日に行き、手続きすることもできます。
- ・ 市立高校⇒道立高校への出願変更の場合、中学校へ来校する前に市立高校の「出願取り下げ手続き」をし、その他に道立高校へのWeb申請をして願書を印刷してください。
- ・ 道立高校⇒市立高校への出願変更の場合、市立高校のWeb申請をし、願書を印刷してください。
検定料を金融機関で振り込む場合、担任から「納付書・領収書」をもらい金融機関で振込んでください。
- ・ 手続きに要する費用(郵送料)は、出願者の負担となります。保護者の方が高校へ出向く際は、郵送料は、郵券でのお支払いをお願いします。基本的にかかる郵送料は、道立⇒道立への出願変更は490円、道立⇒市立(または市立⇒道立)は460円、市立⇒市立は530円となります。
- ・ 公立高校の推薦受検、私立高校の受験に関しては、出願変更はありません。